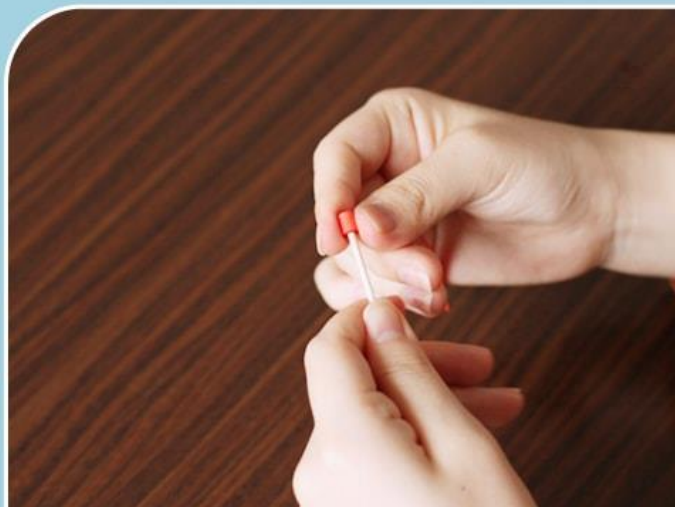


Paper Quilling

Step 1

紙を巻くためのツールを
作ってみよう



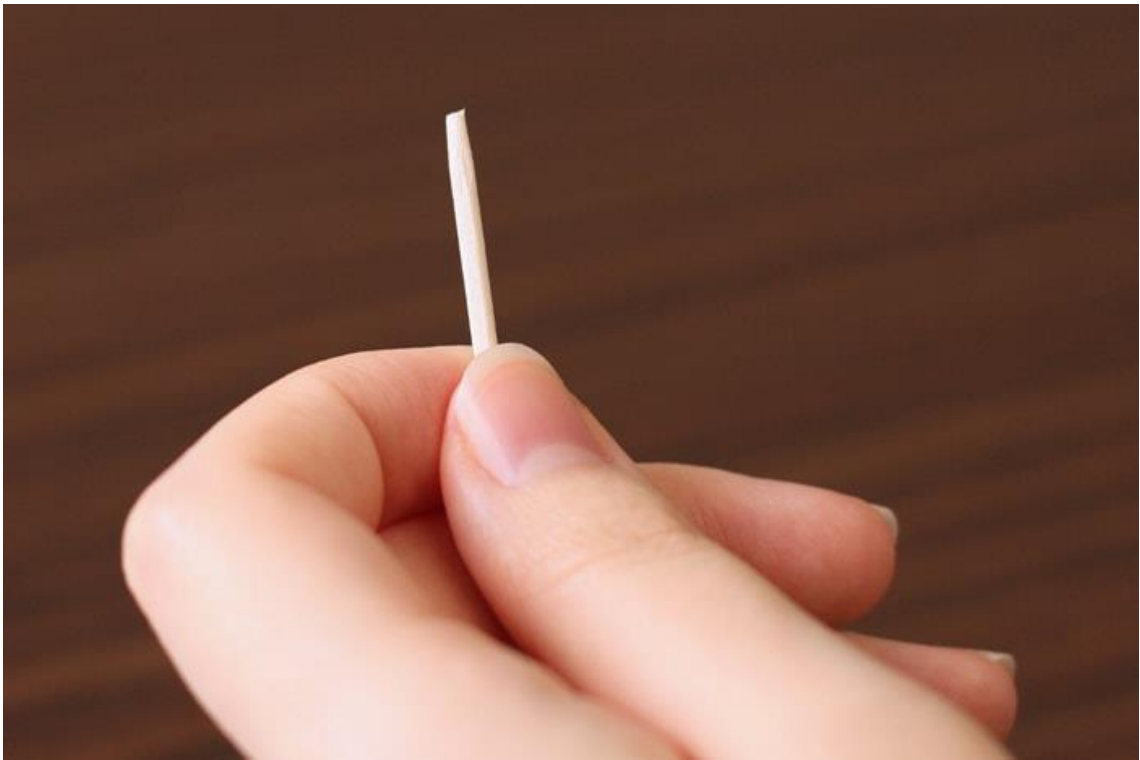
一般的にクイリングツールは細い棒状で、先端にはタテに溝が入っています。

その溝にクイリングペーパーを挟んでクルクルと巻いていくわけです。

ということは、“先端に溝がある細い棒”であれば、専用のツールでなくともペーパークイリングができるのでは…。



というわけで、つまようじを加工してクイリングツールをつくってみます！



まずこのように、つまようじの先端を少しカットして、



タテに切込みを入れます。（カッターの取扱いには十分ご注意ください！）

すると・・・



ペーパーをはさみ込むことができました！

これでつまようじクイリングツールの完成です。

— POINT! —

切り込みを強く入れすぎるとつまようじがタテに割れてしまうので注意
しましょう。



つまようじをクルクルと回せば、このようにしっかりと巻くことができます！

つまようじクイリングツールは金属製のものに比べると壊れやすいので、何本か予備を作っておきましょう。

Paper Quilling

Step 2

ペーパークイリングの
基本的なパーツを作ろう



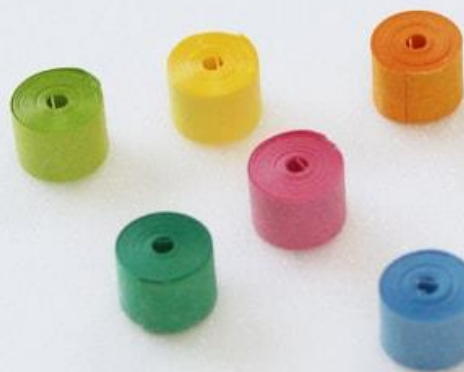
ペーパークイリング作品をつくるときに、基本となるパーツがいくつかあります。

まずはその基本パーツをいくつか押さえましょう！

1 タイトサークル

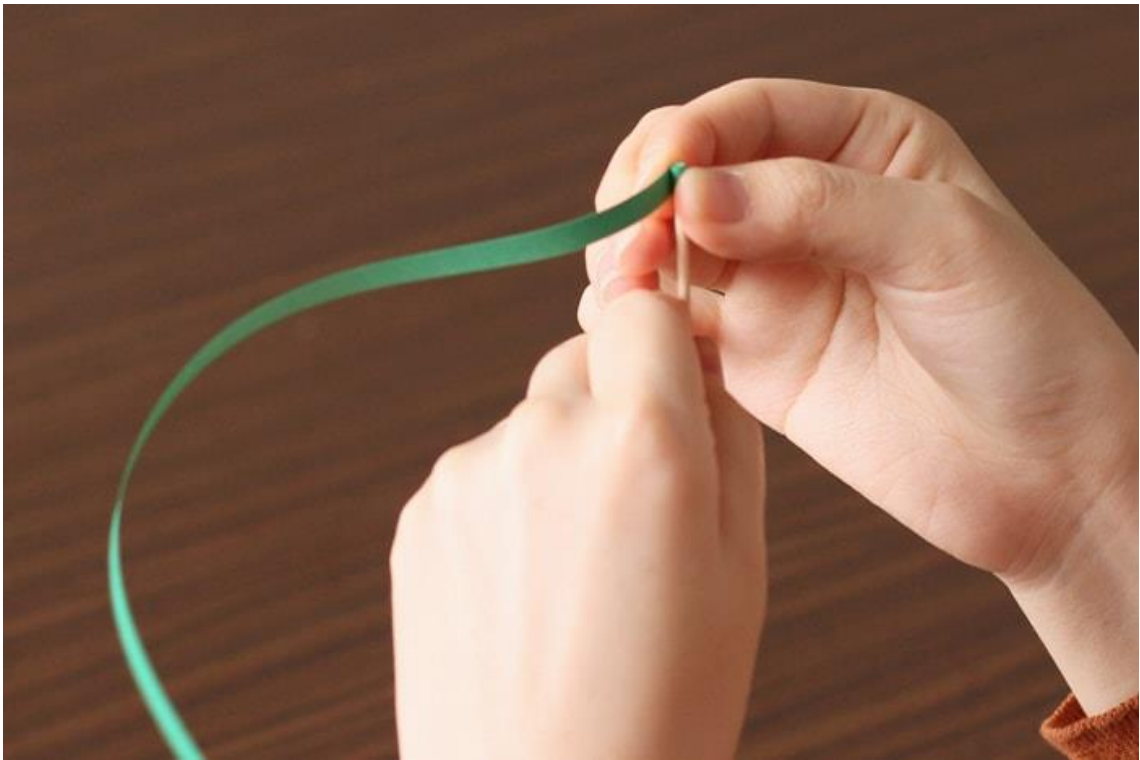
タイトサークル

tight circle



タイトサークルとは、このように目の詰まったパーツです。

はじめはこのパーツから作ってみましょう。



まずクイリングペーパーをはさみ、クイリングツールをクルクルと回して最後まで巻いていきます。



ぜんぶ巻けたら、ペーパーをツールから取り外します。

そしてペーパーの端をボンドで留めてあげればタイトサークルのできあがりです。

2 ルーズスクロール & ルーズサークル

ルーズスクロール

loose scroll



ルーズスクロールは、このように目の開いた状態のものを指します。

タイトスクロールの状態から指を離してあげると、自然に広がっていきます。

このとき、ペーパーの端は留めずにそのままにしておきます。

ルーズサークル

loose circle



ルーズスクロールの端をボンド留めてあげると、ルーズサークルというパーツになります。

この2つはペーパークイリング作品をつくる上でよく使うので、押さえておきましょう！

3 ティアドロップ

ティアドロップ

teardrop



涙のような形をしたものをティアドロップといいます。

こちらはルーズサークルから作ることができます。



ルーズサークルの中心を円の端に寄せ、その反対側を指でしっかりとつぶしてあげるとティアドロップができあがります。

マーキーズ
marquise



ルーズサークルの両端を潰すとマーキーズという形を作ることができます。

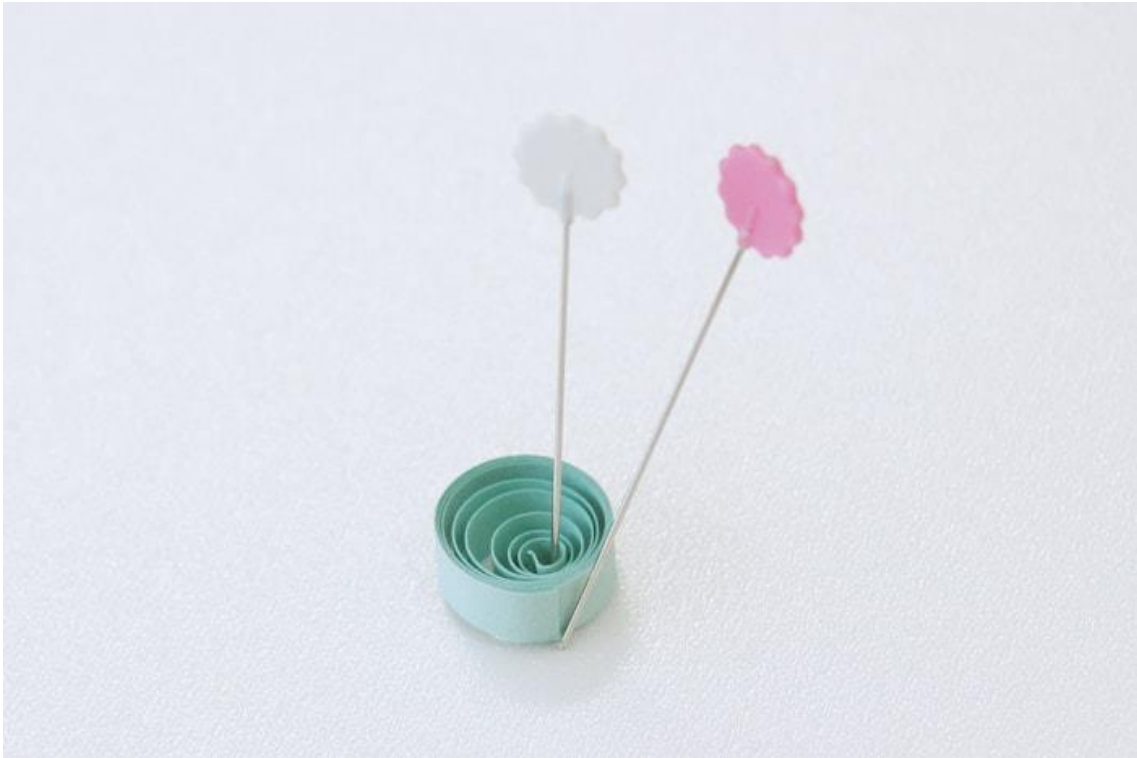
こちらもおさえておきましょう！

4 エキセントリックルーズサークル

エキセントリック
ルーズサークル
eccentric loose circle



ルーズサークルの中心を端に寄せて固定したものを、エキセントリック
ルーズサークルといいます



下に発泡スチロールなどを敷き、ルーズサークルの中心と外側くっつけるようにまち針などで固定します。

そのままの状態、ボンドで留めてあげると完成です。

「ペーパークイリング」で画像検索をしてみると素敵な作品がたくさん出てきますね。

華やかな作品も細かく見てみると、これらのような基本的なパーツでできているのがわかります。

なので、まずは基本パーツの作り方を覚えておきましょう！

Paper Quilling

Step 3

ペーパークイリングで
お花を作ってみよう



お花はペーパークイリングで作りやすいモチーフのひとつだと思います。

作り方もいくつかあるので見ていきましょう！

1 基本パーツで花を作る



先ほどの基本的なパーツを使って、お花を作ることができます。



まずは大きさを揃えたルーズサークルを6つ作ります。

今回は2種類のペーパーで作ってみます。



ルーズサークルを全部ティアドロップの形にします。



つくったティアドロップを一つずつボンドで貼り付けていきます。



花びらができあがりました。



最後に 2 mm 幅の黄色いペーパーでタイトサークルを作り、真ん中に貼り付けてできあがりです。



マーキーズで葉っぱをつくってあげるとより可愛くなりますね。

というわけで、ティアドロップとタイトサークルで花を作ることができました！

2 フリンジフラワーを作る



巻いたペーパーを開いてお花を作ることができます。

このようなものをフリンジフラワーといいます。



まず 15mm 幅のクイリングペーパーの片側に、一定間隔で切込みを入れていきます。今回は 2mm 間隔で切込みを入れました。

こちらのペーパーは花びらになります。



切込みを入れたペーパーに、6mm幅の黄色いペーパーを貼り付けます。



花びらのペーパーが外側になるように、黄色いペーパーのほうから巻いていきます。



最後まで巻いて、ボンドで端を留めるとこのような状態になります。



最後に花びらを少しずつ開いていけばフリンジフラワーの完成です！